

ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2640

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

「ロータリーは分かちあいの心」



2008.3.1
NO.9
2007～2008年度

目次

1. ガバナーメッセージ	1～2
2. 識字率向上月間に因んで	3～4
3. ガバナー補佐便り	5～7
4. 2008年 国際協議会報告 第1回	8～12
5. 唱歌を通じて思う	13～14
6. 新入会員紹介	15
7. 訃報	16
8. ポールハリスフェロー・米山功労者（1月分）	17
9. ハイライトよねやま	18
10. 文庫通信	19
11. 出席報告（1月分）	20
12. 3月行事予定表	21



RI 会長
ウィルフリッド・J. ウィルキンソン



ガバナー 平原 祥彰

3月は識字率向上月間

国際ロータリー第 2640 地区ガバナー事務所

〒640-8215 和歌山市橋丁23 サイバーリンクスN-4ビル2F

TEL. 073-428-2640

FAX. 073-428-2643

E-mail: info@rid2640g.org

URL: http://www.rid2640g.org/hirahara/

ガバナーメッセージ

国際ロータリー第 2640 地区
ガバナー 平原 祥彰



いよいよ陽春 3 月です。先月は何日か寒い日もありましたが皆様お元気でしょうか。

中国から輸入した冷凍ギョーザに農薬が混入していたことで、日本の食が問われています。食は生存の基本であり、国民の安全保障の問題なのですから、この機会に日本の食について考えてみるかなければと思います。

昨年の 9 月から半年に亘り開催されていた IM が 2 月 16 日 田辺市内で開かれた会議を最後にすべて終了いたしました。ゼネラルリーダー、ホストクラブの皆様の努力のお陰で私達の目標や課題について熱心に勉強し成果を挙げることが出来たと思います。すでに来年のホストクラブとして決定している皆さんは本年の経験の上に、さらに工夫を積み上げて立派な IM を開催して期待に応えてほしいと思います。

今年の正月から 2 月にかけて IT 委員会の努力で事務局の研修が行われました。本年は地区内を 4 つに分けてよりキメ細かく開かれました。事務局の能力アップは私達にとって重要なことです。IT 委員会の皆さんに感謝いたします。

3 月は RI 会長の強調事項の識字率向上月間です。御存知のように非識字は貧困と強く結び付いています。10 億人以上の人々が非識字の困難の中で生活していると云われています。日常生活で字が読めない、計算が出来ないと云うことはどんなことなのか、私達には想像も出来ないことであります。現実の世界ではこの事が様々な問題を引き起こしています。人々が平和に安全に将来に希望を持って生きて行くために、識字の問題はどうしても改善解決して行く必要があります。私達はこのことのためロータリアンとして協力しなければならないのです。様々な我々のプログラムに積極的に参加して努力を重ねて行きましょう。

本年度の米山奨学生は、すべて世話クラブとカウンセラーが決定して 4 月初めにはオリエンテーションが行われいよいよスタートいたします。29 名の奨学生のお世話をさせていただくクラブとカウンセラーの皆さんに感謝いたします。この米山奨学事業は、日本のロータリー独自の事業であります。私達は自信と誇りを持って国際親善と平和友好のため、この米山の事業を益々発展させなければなりません。

3 月 27 日には地区大会記念ゴルフ大会が紀伊高原 GC で開催されます。220 名以上のたくさんの会員の皆さんから参加申込をいただいております、ホストクラブは張りきっております。記念事業にふさわしく、友情と親睦が深まる楽しい一日になることを願っております。御参加いただく皆様のご健闘を祈ります。

御案内のように来月 4 月 12 日、13 日は地区大会が和歌山市内で開催されます。ビチャイ・ラタクルさんを RI 会長代理にお迎えしています。渡辺和子さん、林紀男さんのお二人をスピーカーとしてお迎えしています。感動の 2 日間をすごしていただけるようにホストクラブは懸命に準備をいたしております。会員の皆さんは奥様ともどもどうかご参加下さい。

勝野露観ガバナーエレクトは 1 月 12 日から 1 月 22 日までアメリカサンディエゴで開催された国際協議会に参加されました。帰国後次年度の準備を着々とすすめられております。次年度のガバナー補佐、会長エレクトの研修はすでに開催されました。順次重要な次年度の為の会議が開催されるものと思います。頑張っしてほしいと思います。私はロータリーの活動の継続性を保持する立場から、勝野ガバナーエレクト、村上ガバナーノミニーとよく相談して、より効果的な地区とクラブの運営のため協力、強調して活動すべきものと考えております。

2007 年～2008 年度は残すところ 4 ヶ月となりました。そろそろ仕上の準備をしなければならぬと思います。整理してきちっと次年度に引継げるよう

私と一緒に頑張りましょう。

私と一緒に“いいこと”“よろこんでもらうこと”をたくさんいたしましょう。



” 文字の読めない、書けない人達に 援助の手を！”

～識字率向上月間に因んで～

国際ロータリー識字率向上支援グループ
第3ゾーン、第4ゾーン日本地区
ゾーンコーディネーター 中村 幸吉

世界には、約10億の非識字者がおります。その3分の2が女性なのです。文字が読めない、書けないことが、人口増加の最大の問題点になっています。発展途上国の少女達が、中等教育を受けるだけで、出生率が先進国並みになる、と云われているからです。

国際ロータリーは、非識字こそ、貧困を始めとする諸悪の根源と断じ、毎年度の3月を識字率向上の月間と定めております。

文字を読み、書くことが教育の始まりですが、1億3千万の児童が学校に行っていないのです。また、折角、入学しても子供の3分の一は、小学校を卒業していないのです。

一方で、「メディア音痴」という言葉があります。インターネットを始めとする情報収集のテクニックに乗り遅れることです。我々がインターネットから如何に多くの情報を得ているか、を皆さん考えてください。

このような世の中で、文字が読めない、書けないことは何を意味するのか考えてください。答えは簡単です。先進国と後進国の格差が広がるばかりで、それが排他的な紛争の種になり、その犠牲になっているのが、非識字者であることはご承知の通りです。

ロータリーの世界的な奉仕も、識字率向上あつてのことです。

我が地区でも、識字率向上の活動が地区及びクラブで幾つか行われています。

1月5日の地区諮問委員会において、平原ガバナーからご説明のありました和歌山東クラブの活動をご紹介します。

” 孤児院児童の「識字教育の向上」及び教材、設備の補修”

と言うプロジェクトです。何れ機会を見てその詳細をご報告いたします。

どうぞ、識字率向上にご協力いただけるクラブは、私、または地区事務所にご連絡下さい。お手伝い致します。

識字こそ文明の武器です。

完



ガバナー補佐をさせて頂いて

R I 第 2640 地区 I . M 1 組
ガバナー補佐 桐本 貢



漫然と例会に出ている程度の私にまったく急に「ガバナー補佐を」という事になり戸惑いと気の重さにどうしたものかと思いつながらのスタートでした。

私は那智勝浦 RC・串本 RC・新宮 RC の三クラブを担当させていただきました。

三クラブそれぞれ状況も人数も違いますが、経済的にも 人口的にも日本中吹荒れている大きなうねりの影響はそれぞれ大きく受けているように思いました。

時代は流れて行き、クラブも人も変わっていくものかもしれませんが、各個人が各クラブとして本当に一生懸命取り組んでいる姿を見せていただきました。

簡単に投げ出せば簡単に済むところを実に信念を持って辛抱強く取り組んでいる姿に私自身深く反省させられました。

ガバナー補佐として他のクラブに参加させて頂きますと今までとまったく違った意識を持って接する事ができ、多くの人達とも出会う事ができました。

私は他に与える何程の力も無く、只自分がこの一瞬も戻る事のない人生をどう過ごすのか、うろうろしている人間ですが、多くのメンバーを見、話を聞く中にいろんな答がいっぱいある。「ロータリー」はそんなところのように考えております。

皆様「補佐という話が来ましたらぜひ進んでお受け下さい。」そして又今までと違った景色を見てください。楽しい旅です。

ガバナー補佐になってみて



R I 第 2640 地区 I . M 3 組
ガバナー補佐 岩橋 重文

決して志願した訳ではなく、微妙な立場だなあとには思っていたが、気がつけばきちんと指名されていた。

最初に心配したのは、迷惑かけずに、各会議や行事に出席できるだろうかという点であったが、幸い殆ど土曜か日曜の会議だったので、今までのところクリアできた。

昨年 8 月から 9 月にかけての全ての土曜日が、部門別クラブ委員長会議だった。

毎週毎週暑い中、JA 会館まで出掛けて、他のガバナー補佐の方々と席を並べて耳を傾けていたが、各クラブの活動状況を知ることができ、今では良かったと思っている。何より、平原ガバナーの、目の前がパット明るくなるような、飾らず率直で解りやすい、元気いっぱいのお話を聞いて、毎回楽しい気分で帰路につけた。

それから、和歌山城南 RC、和歌山南 RC、和歌山北 RC、和歌山東 RC の順に、クラブ協議会に参加させて頂いて大変勉強になったが、各クラブ共、素晴らしいロータリアンが大勢在籍しておられる中で、高い席からの最後の講評には閉口した。毎回、恐る恐る感じたままに話させて頂いたが、非常に寛容な方ばかりで、黙って聞いてくださり、助けて頂いた。

皆様ありがとうございました。

ロータリーは宝島



R I 第 2640 地区 I . M 8 組
ガバナー補佐 辻野 嘉人

今期 I M 8 組のガバナー補佐を拝命することになり、早 8 ヶ月が経ちました。ロータリーを楽しむことについては大得意とする私ですが、今期初めはガバナー補佐という重責を果たせるのかどうか、まだまだ勉強不足なゆえ不安ではありましたが、ロータリーが今まで私に与えてくれた数々の宝物への感謝の気持ちから、目の前の小さな事でも私に出来ることがあればさせていただきたいという思いでした。しかし、この前期、担当クラブ訪問や平原ガバナーとともに公式訪問に随行させていただく中、行く先々で皆さんとても友好的に温かく接していただき、またクラブの規模に関係なく、ロータリアン一人一人が熱心に活動し努力されていることに感激し、私は学ぶことが多く、大変勉強させていただき、また一つ宝物をいただきました。

私のロータリー暦は約 20 年になりますが、その間、私生活において子どもの入学や結婚など節目のときや、仕事においては得意先や従業員に対する感謝の気持ち、社会奉仕活動では心が洗われ、また地域の方々が喜んでいただいている姿に感動し、清々しい心を与えていただいたりしました。また私の子ども二人もロータリーの留学制度を利用して、海外を知ることで日本の良さを感じてくれたりと、私の子どもたちまでも、素晴らしい経験をさせていただくなど、ロータリーからいただいた宝物は数知れません。その恩返しとっては大それたことですが、今期ガバナー補佐就任をきっかけに、皆さんにロータリーの素晴らしさを知っていただく努力をし、一人でも多くのロータリアンを増やしたい…それが私の使命だと思っています。

長々と思いのまま書き連ねましたが、私の思いをまとめますと・・・

ロータリーとは、まずクラブ奉仕において、クラブ例会の出席により、人間が磨かれて、ロータリーの心が育まれ、この心が奉仕の実践となって職業奉仕に生かされ、社会奉仕が行われ、国際奉仕が実施されるといいます。またこれらの実践はとても有り難いことに、ロータリーの中だけではなく、自分自身の家庭生活、職業社会などでも活用できるのです。ゆえに、ロータリー=『宝島』。無限の宝物が眠っている場所なのです。しかし、宝物は無造作に置いているわけでもないのです、それは各人が見つけてください。宝物の探し方はとても簡単です。今期、平原ガバナーの提唱されている地区運営の方針のひとつ『ロータリーを楽しもう』を実践していただくだけですぐ見つかるはずですよ。

最後になりましたが、あと 4 ヶ月となりましたが、ガバナー補佐としての責務に力を尽くし、皆さんとともにロータリーを楽しんでいきたいと思っておりますのでどうぞ宜しくお願い申し上げます。

2008年 国際協議会報告 第1回

国際ロータリー第2640地区
ガバナーエレクト 勝野 露観

国際協議会！ それはガバナーとして任命された世界中のガバナーエレクトが RI（国際ロータリー）の指揮教導のもとに、一堂に会して一週間ロータリーの各分野にわたって教育を受け、且つ、エレクト並びに他の出席者に来る年度のロータリーの計画しているプログラムと活動の実施方法を討議し計画するチャンスを与える世界的なアセンブリーであります。

出席義務者は RI 会長, 理事, 会長エレクト, RIBI 役員ノミニー, RI 各種委員会委員長及び、RI 理事会が指定する者達です。ガバナーエレクトはこの国際協議会 International Assembly の研修を受けて初めてガバナーたる者として正式に認定されるのです。

2008年1月12日（土）

真冬の肌を刺す非常に冷たい風の吹く中を、ガバナー、パストガバナー、我が和泉 RC のメンバー、代表幹事、クラブ会長、副代表幹事等々の多数の見送りを受け伊丹空港を出発しました。同日午後、羽田空港に全国のガバナーエレクト達と合流し、アメリカ・ロスアンジェルズに飛び立ちました。時差は 17 時間。夜と昼が逆転しています。12 日に飛び立って、同日の 12 日アメリカに到着するのです。日本に居ると世界の広さを実感することはありませんが、いったん日本より外に出ると、しみじみと世界の広大さと文化の多様さ、人種の多様さを実感するのです。一つの文化が他の文化と接触し、ふれあい火花を散らし合い葛藤し融合して、そこに新たな文化が芽生えていきます。その機会が多い程、人々は自己の文化、種族を強く認識し、同時に他の文化、種族を認識するに至るのです。

日本人は同一種族であり、海に囲まれた島国であり、日本語と言う世界に於いては稀な言語を話す民族だけに、海外の世界に触れる機会がめったに無い、その為にどうしてもその思考が内向きであって世界を認識する事はほとんど無いのです。しかし、彼等も海外に飛び出すと強烈な文化的ショックを受けるのです。あまりにも自己の文化との違いが多過ぎるのですから。

同日、我々エレクト一行はロスアンジェルズの市内をバスにて見学しました。ロスアンジェルズの港、ドジャース・スタジアム etc。 一泊。

1月13日（日）

早朝、ホテルを出発しフリーウェイを南に向かって走ること 2 時間、国際協議会の開催されるマンチェスター・グランドハイアット・サンディエゴに到着しました。アメリカ西海岸カリフォルニア州なんと広大な大地なのだろう！ でもなんと緑の少ないやせた大地なのだろう

う！これでは人間の住めるはずがない。ここに住む為には、人はそこに水を引き、緑を植え土地を創ることから始めなければならぬ。なみなみならぬ苦勞があるのだ。サンディエゴ、それはアメリカ西海岸カリフォルニアのロスアンジェルス南にある太平洋に面した、アメリカ海軍基地のある美しい港町です。この町はその昔メキシコ領に属していたが、アメリカとの戦いに敗れアメリカの国土に組み込まれた地である。戦いに敗れたが人民はそのまま同じ土地に止まり、今に至るまで生活している、その故にメキシコ人の血を持つ市民が圧倒的に多い。又、非常に過ごし易い温暖地で、朝は8℃、日中は18℃～19℃という気候で、雨が非常に少なく年に20日間ぐらいしか雨が降らない。その為には大地は乾燥して空気もカラカラである、人々は辛苦してこの地に街を築いたのです。今日のサンディエゴは実に美しい大都会である。そして軍港でもある。空母ミドウェイ、フリーゲイト艦、巡洋艦などが多数停泊している、それが美しい風景の中に自然に見事に調和して溶け込んでいるのだ。自分の国は自分で守ると言う人々の意識、それが当然であり当たり前であると言う意識が人々に潜在意識化しているのである。日本ではこうは行かない。日本人の危機管理意識の低さ、そしてその意識が恐ろしいほど低レベル化しているのを嘆かざるを得ない。

さて、このサンディエゴのダウンタウンにグランドハイアットの巨大な二棟のホテルが建っている。このホテルで13日より20日まで一週間実に綿密に計画されたスケジュールのもと世界中200ヶ国以上より召集されたガバナーエレクト達が研修を受けます。

マンチェスター・グランドハイアット・サンディエゴ、実に近代的な素晴らしいホテルです。到着して昼食を取り、部屋に入って荷物の整理をする。夕食を取る。バイキング方式なり。

1月14日（月）

朝9時、いよいよ本会議の開始である

前日に研修資料、プログラムを受け取る。

本会議10回、討論セッション12回、親睦を旨とした「国際祭りの夕べ」グランドマーチ、会長エレクト主催の昼食会、豪華な晩餐会がプログラムされています。

研修リーダーによる国旗の入場、RI理事、元RI会長の紹介があり、いよいよ2008～2009年度RI会長エレクトの李東健氏が万雷の拍手のもとに登壇し新年の方針とRIのテーマを発表されました。

その前に氏の経歴、風貌に触れておきたい。

李東健 Dong Kurn Lee 次年度RI会長。氏は韓国の首都ソウルにある漢江ロータリークラブの会員であります。1m75cm程の身長で引き締った肉体を持った、精悍な意志強固な面相の持ち主です。年齢は70歳前後と思われるが、非常に若々しいパワーあふれる人物です。李氏は若い頃、ソウル銀行に勤務し役員重役になる。しかるに請われてソウルの繊維業（株）ブバン 並びに（株）ブバン・テクロン社の社長となります。業務に励み両社の業績を著しく向上させ、その功により政府より産業増進章を授与されるのです。

以上の経歴より察するに、氏はソウル銀行のエリートバンカーであって非常に優秀な才能と智性の持ち主であり、且つすばらしいリーダーシップの持ち主であることが推察されます。

又、イタリアと深い関係にあり1994年より韓国のイタリア領事館の名誉理事を務め、2005年に韓国大統領より国際親善大使に任ぜられたのです。

ロータリーに於いては1971年にロータリーに入会され、36年の会員暦を持つ大ベテランです。地区ガバナーをつとめ、研修リーダー、地区財団コーディネーター、アジアタックスコーディネーター、RI理事、財務長を歴任され、2003～2004年財団理事、以後財団管理委員。

以上の如きキャリアの持ち主で、功なり名遂げた立志伝中の人物であるが、幼少青年期を日本軍による占領統治、更に朝鮮動乱（南北戦争）により、様々な悲惨な苦悩を体験され幾度も死線をくぐられたそうです。その間に実に多数の人々の死を目前にされ、特に若き同国人の死、幼い子供達の死を。

李会長エレクトの精神構造には、子の逆境の中で体験した多くの地獄の体験と逆境を克服して来た強い意志が今も脈々と生きている事を、氏の風貌より感じるのです。そして幼い子供達に対する深い愛情を～。

李エレクトはその1年間のテーマを、子供に中心を置きました。

「子供達の夢を現実にしよう！」「子供達の夢を形にしよう！」
何故なら子供達は我々の将来であり、我々の明日なのだから。

【RI テーマ】

『Make Dreams Real!』

これが2008～2009年度のRIテーマであります。人々の夢、子供達に夢を現実にしよう！形にしよう！と云うのです。氏の若き頃の地獄の中で見た幼い子供達が死の苦しみの中で生きて行くのを！そして子供達に対する深い愛情が2008～2009年のRIテーマとして世界中で病んで、貧困で幼い子供達が1日に30,000人以上死んでいっている！彼等の生命を救おうではないか！子供達の死亡率を下げよう！と云うテーマ。子供達の夢を実現に形にしよう！Make Dreams Real!が導き出されたのです。

◎現実にするには、実践しなければなりません。行動に移さねばなりません！その為には夢を見る事が大切であり、必要なのです。

現在に生きる我々は、夢を抱く事、理想を抱く事を忘れてしまっています。あまりにも現実的になり過ぎ、ギスギスし過ぎ、あまりにも自己中心的、あまりにも物質的になり過ぎてしまっていて、欲望のみがあまりにも肥大化し過ぎてしまっています。

「憧れ！」を忘れてしまいました！夢を抱く事を忘れてしまいました！一時代前は皆それぞれ夢を抱き、憧れを胸の中に抱いて、夢の実現をかけたものです。

出来る！出来ない！の問題ではないのです。その昔、人は空を飛ぶ鳥を見て憧れました。

自分も空を飛ばないと！その一念が飛行機を生み出したのです！

憧れを現実に変える為に、人類はズーと努力し続けたのです。

夢を抱く事、憧れを持つ事が出発なのです。

RI の夢は世界から多くの子供達がほんの幼い頃に沢山死んでしまっている。毎日30,000人以上の子供達が死んでいる。何とか助けたい！と言うのだ。

ロータリーは子供達の為に何が出来るだろう！？

ロータリーは青年達の為に何が出来るだろう！？

【強調事項】

◎如何に素晴らしい計画であってもプランであっても、どれ程崇高な目標であっても、その目標・計画を達成する為には、長年の努力と人力と資金と慧知が要求されるのです。そもそも人の心の中には自分が幸福になりたいと云う願望と共に、人の為になりたい、人の役に立ちたいと云う素直な欲求があります。人に喜ばれたい、人に喜びを与えたいと云う魂の奥底から出てくる願望があります。これが「生きがい」「生きて行く張りあい」に結ながるのです。私達の人生の目標・計画がこの生きがいに結ながるならば、その人の人生は努力のしがいがあるものになるでしょう。

ロータリーはそのように説いています。

次年度、本年度の強調事項を引き続いて継続して行きます。

1. 水の問題

2. 保健・飢餓

3. 識字率の向上（教育問題）

しかし、次年度は子供に焦点を置いて欲しいのです。

以上が李東健エレクトの夢です。

では、我々の夢は何だろう！ 2640地区の夢は何だろう！

貴クラブの夢は？そして貴方の夢は？

夢探しをしようではありませんか！？

憧れを捜してみようではありませんか！？

ここで話を変えます、今回の国際協議会の全体を先ず見てみようではありませんか。全体を知り、流れを知る事によって、大切な何かが変わりますから。

1月14日（月）開会本会議

午前①「2008～2009年度RIテーマ」 李東健 RI 会長エレクト

午後②「2008～2009年会長の強調事項」 ウィルフリッド.J. ウイリキンソン RI 会長

1月15日（火）

午前③「クラブ・リーダーシップ・プラン：消滅させる事なく採り入れよう」

パースト地区ガバナー レイ. ヒギンボサム

④「ロータリーの会員増強の要素」 パースト RI 会長 クリフォド.L. ダクタマン

午後⑤「今日のロータリー財団：ミシガン湖からの展望」 ロバート.S. シコット

⑥「2008～2009年度の財団の目標」

ジョナサン・B. マジャベ ロータリー財団管理委員長エレクト

1月16日（水）

午前⑦「ロータリーセンターの持つ影響力」

ジネット・クロエス 2003～2005年度世界フェロー フランス 政治学院

⑧「ポリオ・プラス：最優先事項」 ロバートSスコット ロータリー財団管理委員長

午後⑨「ロータリー財団の未来の夢計画」

レイクリンギング・スミス 2008年ロスアンジェルス国際大会推進委員長

⑩「人道的補助金と資金管理」 マーク・ダニエル・マロニー ロータリー財団管理委員

1月17日（木）

午前⑪「R Iのリソースを最大限に利用するには」 ベナルド・L・ローゼン R I理事

1月18日（金）

午前⑫「R Iプログラム」

ジョン・ブラウント 2008年国際研究会ロスアンジェルス国際大会推進委員会副委員長

⑬「青少年に対するロータリーの取り組み」

アーヴァング・J・サニー、ブラウンモデレーター補佐

午後⑭「職業奉仕の重要性について」 渡辺好政 R I理事

⑮「ロータリーの公共イメージ」 ウィリアム・ビル・ボイド パーストR I会長

⑯「協力から生み出される力」 ジェームス・J・モリス

1月19日（土）

午前⑰「ボランティア団体における管理能力」

アントニオエルナンデス カリフォルニア コミュニティー財団最高経営責任

⑱「リーダーシップ」 ビチャイ・ラタクル ロータリー財団管理委員

午後⑲「2009年バーミンガム国際大会の推進」 田中作次 バーミンガム国際大会委員長

以上から、R Iは何を重要視しているか、皆さんもよく理解されるでしょう。

R Iテーマ・強調事項発表に続いてすぐに「C・L・P」が来ているのです。そして「会員増強」です、次に「財団」「R Iについて」「青少年」そして、特に関心を引くのが、我が日本の渡辺好政R I理事による「職業奉仕」とビチャイ・ラタクル氏の「リーダーシップ」です。

R Iが職業奉仕の重要性、リーダーシップの大切さ、公共イメージの影響力、協力の大切さ、ボランティア団体の管理能力の不可欠性を強く認識しているのです。

唱歌を通じて思う

地区青少年交換委員
羽衣ロータリークラブ ソング委員
茂野 芳久

ソング委員になって、ロータリーソングとともに季節の唱歌など取り上げ、歌の由来をクラブの皆様にご紹介しています。四季折々の唱歌は日本の風景を懐かしく思い起こさせ心を優しくさせます。青少年犯罪が増えたのも唱歌が歌われなくなったからと言われていました。

そこで気がつく事があります、歌詞を紹介する際に「第二次大戦後、以下の歌詞は学校では教えません」、「第二次大戦以降に改訂されました」と注記されている曲があることです。

概ねそこには「国のため」や「勇ましい」などの言葉があります。戦後GHQ（連合軍最高司令官総司令部）により音楽の教科書から、愛国心・伝統・宗教にかかわる歌が制限されたのです。今もそれは変わっておりません。

皆さんご存知の「蛍の光」ですが、明治の昔から「仰げば尊し」とともに卒業式で歌われてきました。歌詞は2番までとっていましたが、本来の歌詞が4番までであると知ったのはソング委員になってからです。

歌詞を紹介しますと、

1. 蛍の光 窓の雪 書（ふみ）読む月日 重ねつつ
いつしか年も すぎの戸を あけてぞ今朝は 別れゆく。
 2. とまるも行くも 限りとて 互（かた）みに思う 千万（ちよろず）の
心のはしを 一言に 幸（さき）くとばかり 歌うなり。
- 第二次大戦後、以下の歌詞は学校では教えません。
3. 筑紫（つくし）のきわみ 陸奥（みちのおく） 海山とおく へだつとも
その真心は へだてなく ひとつに尽くせ 国のため。
 4. 千島のおくも 沖繩も 八洲（やしま）のうちの 守りなり
至らん国に いさおしく つとめよ わが背（せ）つつがなく。

卒業式において友と遠く別れても、互いに国のために尽くそうと誓う愛国の歌が、3番、4番を制限され、1番、2番だけの別れの歌として歌われています。

千数百年にわたるわが国の歩みをも、日本民族は常に積極的に外国の文化を取り入れ、これを同化しながら国の発展に努め、特色ある歴史を創造してきました。伝統や文化や自然に対する愛着や誇りや畏敬、そこから湧き上がる愛国心は人として当然の感情です。

平成18年12月に公布、施行された新しい教育基本法の第二条第五号に、『伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。』と明記されました。

皆様は、「愛国心」「愛国教育」についてどのようなイメージをお持ちでしょうか、一言で愛国心といっても人によりその言葉のうけとめ方は、郷土愛から国粋主義まで様々ですが、新しい教育基本法には、先の大戦の反省から国粋主義に陥らぬように、『他国を尊重し』という素晴らしい一文が入っております。

ロータリーの究極の目標である世界平和には、人的交流による相互理解が欠かせません、相手に理解していただくには、まず自身が自覚しなければなりません。

青少年活動に携わる者として、若者に我が国の歴史や伝統を理解し、愛情と誇りを持って次の時代を担う。そんな自覚を持ってもらいたい。

パスポートが「日本国」となっているだけの日本人でなく、自国には素晴らしい歴史と文化があることを承知した日本国民として海外に行ってもらいたい。

それには、私たちロータリアンが勉強し、機会あるごとに若者を指導してあげなければなりません。縁あってロータリーソングを歌う者の努めとして。

平成18年度改正教育基本法 昭和43年度学習指導要領



新入会員紹介

1 月

 <p> <small>きしの ぶんいちろう</small> 岸野 文一郎 所属クラブ：泉佐野RC 職業分類：内科医 生年月日：1937年12月16日 </p>	 <p> <small>きしおか まさゆき</small> 岸岡 将之 所属クラブ：海南RC 職業分類：ホテル経営 生年月日：1973年8月21日 </p>
 <p> <small>やまの としあき</small> 山野 利明 所属クラブ：海南RC 職業分類：情報機器販売 生年月日：1965年12月13日 </p>	 <p> <small>おのだ みちお</small> 小野田 典生 所属クラブ：海南RC 職業分類：神道 生年月日：1950年2月18日 </p>
 <p> 松本 雅博 所属クラブ：海南西RC 職業分類：弁護士 生年月日：1946年12月30日 </p>	 <p> <small>おがわ はじめ</small> 小川 春 所属クラブ：河内長野東RC 職業分類：装飾品輸入販売 生年月日：1947年2月2日 </p>
 <p> <small>うちだ てるや</small> 内田 照也 所属クラブ：新宮RC 職業分類：機械器具販売 生年月日：1967年12月21日 </p>	 <p> <small>はまだ よう</small> 濱田 陽 所属クラブ：富田林南RC 職業分類：眼科医 生年月日：1950年8月11日 </p>
 <p> <small>もりかわ ひろあき</small> 森川 宏昭 所属クラブ：和歌山東RC 職業分類：生命保険 生年月日：1959年9月18日 </p>	 <p> <small>わだ こうじ</small> 和田 耕司 所属クラブ：和歌山北RC 職業分類：運送業 生年月日：1949年11月30日 </p>
 <p> <small>たき よしふみ</small> 瀧 成史 所属クラブ：和歌山西RC 職業分類：合板・建材 生年月日：1937年7月20日 </p>	

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



いたに のりわか
井谷 憲若様 (和泉RC)

2008年1月7日死去

在籍期間：35年

職業分類：綿織布

ポールハリスフェロー：

ポール・ハリス・フェロー

米山功労者：米山功労者 マルチプル2回

生年月日：1926年11月23日



かない たかお
金井 孝夫様 (羽曳野RC)

2008年1月20日死去

在籍期間：13年3ヶ月

職業分類：プラスチック看板

ポールハリスフェロー：PHF2回 BE1回

米山功労者：米山功労者4回

生年月日：1942年12月14日



なかや やすひろ
中谷 育弘様 (羽衣RC)

2008年1月12日死去

在籍期間：1997年9月～2008年1月

職業分類：調味料加工

ポールハリスフェロー：PHF

米山功労者：第2回米山功労者

生年月日：1953年7月29日

PHF・ベネファクター（1月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
成川 守彦	大口2	有田	西明寺 講治	1	岸和田
須藤 実		和泉	柴田 和弥		岸和田
深阪 好孝	4	和泉南	西田 泰庸	1	堺泉ヶ丘
三井 通義	2	和泉南	堀畑 好秀	4	堺北
渡邊 員行	1	関西国際空港	白木 勝巳	BE	堺北
櫻井 昇	BE	岸和田	槌屋 茂康	2	堺中
西秦 好郭	BE	岸和田	橋本 宗夫		堺中

数字はマルチプルの回数 BEはベネファクター

米 山 功 労 者（1月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
森下 常一	2	有田2000	小西 貢	1	堺北
豊川 文雄	6	羽曳野	正木 正	4	堺北
石本 喜和男	1	岸和田	山中 喜八郎	2	堺北
岸田 次郎	5	岸和田	龍神 正彦	1	和歌山城南
岡本 桂四郎	6	岸和田	南方 淳一	6	和歌山中
櫻井 新嗣	1	岸和田			

ハイライトよねやま 96号

(財) ロータリー米山記念奨学会ニュース

.....
:: 今月のトピックス ::



2008年2月13日発行
.....

1. 寄付金速報 — 下半期の寄付状況 —
 2. 合格者が決定！ — 各地区で奨学生採用面接が終わる —
 3. 第2780地区IMで米山学友が活躍
 4. 津波被災児の絵画集発行 — 米山学友ジャーナラーランカーラさん —
- もうご回答いただきましたか？ 米山学友の消息調査

文庫通信 (246号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご利用願います。以下資料のご紹介を致します。

世界理解月間・ロータリー創立記念日に因んで

- ◎「ロータリー創立記念日に寄せて 四つの原点」 渡辺好政 (D.2690 月信)
2008 1p
- ◎「世界理解月間にあたって」 成川守彦 (D.2640 月信) 2008 5p
- ◎「世界理解月間にあたって」 海田 司 (D.2500 月信) 2008 5p
- ◎「ロータリーに魅せられて」 藤川享胤 (D.2520 地区大会) 2007 12p
- ◎「ロータリーの初心」 濱田五左衛門 (D.2800 地区大会) 2008 5p
- ◎「大連宣言にみるロータリーの職業奉仕の心得」 鈴木政昭 (D.2800 月信)
2008 2p
- ◎「職業奉仕こそロータリーの原点」 道下俊一 (D.2510 IM 報告書) 2007 9p
- ◎「職業奉仕月間・米山月間によせて(大連宣言と米山基金)」 金子秀隆 2007 1p
- ◎『今どきの職業奉仕』地区職業奉仕セミナー」 深川純一 (D.2680 月信)
2007 19p
- ◎「鼎談『職業奉仕—企業の社会的責任』」 村田純一・堀場雅夫・平井義久
(D.2650 地区大会) 2007 8p

[申込先：ロータリー文庫(コピー)]

ロータリー文庫

〒105-0011

東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時

休館＝土・日・祝祭日



第2640地区 出席報告(2007年1月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	1月出席率	平均出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	1月出席率	平均出席率
	07.7.1	1月末	1月	累計	1月	累計					07.7.1	1月末	1月	累計	1月	累計			
有田	37	37	0	0	0	0	4	82.69	85.66	大阪金剛	30	30	0	0	0	0	4	80.83	85.83
有田南	38	33	0	0	0	5	4	91.67	90.12	大阪狭山	5	5	0	0	0	0	4	90.00	87.10
有田2000	20	19	0	0	0	1	4	80.26	75.50	りんくう泉佐野	26	26	0	0	0	0	4	79.35	83.20
藤井寺	12	11	0	0	0	1	3	100	89.80	堺	77	79	0	5	1	3	4	91.53	90.04
藤井寺しゅら	16	16	0	0	0	0	4	85.90	90.10	堺東	33	32	0	0	0	1	4	98.21	98.55
御坊	55	56	0	2	0	1	3	93.33	90.75	堺北西南西	19	19	0	0	0	0	4	87.49	77.84
御坊東	20	21	0	1	0	0	4	76.19	82.95	堺泉ヶ丘	23	24	0	2	0	1	4	92.71	95.50
御坊南	33	32	0	1	0	2	4	84.68	88.68	堺北	37	37	0	0	0	0	4	83.87	76.69
羽曳野	29	30	0	6	1	5	4	96.78	92.18	堺南	37	34	0	0	0	3	3	91.11	87.94
羽衣	24	23	0	1	1	2	4	82.88	88.45	堺中	30	27	0	1	0	4	4	74.60	65.14
阪南	15	14	0	1	0	2	4	96.43	97.65	堺西	25	26	0	1	0	0	4	82.50	86.38
橋本	55	56	0	3	0	2	4	91.51	91.66	堺おおいずみ	32	32	0	1	0	1	4	78.13	81.89
橋本紀ノ川	22	24	0	2	0	0	4	74.60	83.90	堺フェニクス	22	21	0	0	0	1	4	76.65	74.40
岩出	29	29	0	0	0	0	4	90.52	92.63	堺清陵	24	24	0	0	0	0	5	94.29	95.91
和泉	39	39	0	1	1	1	3	81.37	78.97	堺泉北	12	10	0	0	0	2	4	89.28	85.53
和泉南	35	38	0	3	0	0	4	49.34	53.24	堺東南	14	13	0	0	0	1	5	82.00	77.67
泉大津	50	53	0	3	0	0	3	76.09	80.77	泉南	23	20	0	0	0	3	3	83.33	82.99
泉佐野	34	37	1	4	0	1	4	89.52	88.83	新宮	59	58	1	3	0	4	4	79.56	83.16
海南	45	48	3	5	0	2	4	66.86	68.63	白浜	17	17	0	0	0	0	3	97.78	95.32
海南東	69	69	0	0	0	0	3	83.82	82.54	忠岡	15	15	0	0	0	0	4	61.54	64.62
海南西	24	24	1	2	0	2	4	86.25	85.05	太子	6	7	0	1	0	0	3	71.42	78.16
貝塚	20	22	0	4	0	2	4	100	99.04	高石	30	30	0	1	0	1	4	81.73	73.87
貝塚コスモス	21	22	0	1	0	0	4	87.50	85.82	高師浜	21	19	0	0	0	2	4	81.95	83.48
関西国際空港	35	34	0	2	0	3	5	61.36	65.75	田辺	85	86	0	3	0	2	4	87.84	88.86
河内長野	31	30	0	1	0	2	3	80.20	82.70	田辺はまゆう	39	36	1	3	0	6	4	71.64	70.66
河内長野東	26	28	1	2	0	0	4	78.80	84.05	田辺東	50	51	0	1	0	0	4	82.65	91.90
岸和田	54	53	0	1	0	2	4	79.17	82.14	富田林	37	38	0	2	0	1	4	73.21	75.12
岸和田東	56	55	0	0	0	1	3	94.46	90.21	富田林南	21	21	1	1	0	1	4	80.56	79.34
岸和田北	31	30	0	0	0	1	4	96.37	95.49	和歌山	73	76	0	4	0	1	4	79.62	84.23
岸和田南	21	22	0	1	0	0	4	94.31	93.51	和歌山アゼリア	44	42	0	0	0	2	3	74.12	79.14
粉河	23	23	0	0	0	0	4	90.22	94.41	和歌山東	58	56	1	1	0	3	4	89.80	90.30
高野山	25	25	0	0	0	0	3	74.00	79.07	和歌山城南	39	41	0	2	0	0	4	95.94	89.25
串本	10	10	0	0	0	0	4	72.50	72.50	和歌山北	47	48	1	2	0	1	3	77.04	76.62
松原	39	37	0	0	1	2	4	90.63	84.96	和歌山南	87	90	0	3	0	0	3	81.39	83.76
松原中	23	25	0	2	0	0	4	83.70	84.60	和歌山中	32	31	0	0	0	1	3	81.94	79.77
美原	24	26	0	3	0	1	3	94.40	94.00	和歌山西	20	21	1	1	0	0	4	94.81	94.75
那智勝浦	20	20	0	0	0	0	4	84.21	71.72	和歌山東南	39	39	0	0	0	0	4	79.06	85.89

クラブ	7月1日クラブ会員数				1月末クラブ会員数				1月平均出席率	入会		退会	
	男性	2319	女性	129	男性	2321	女性	131		1月	累計	1月	累計
74	2448				2452				82.69	12	90	5	86

3 月 識字率向上月間

1日	(土)	第3回地区青少年・ライラ委員会会議、第3回ライラキーマン会議	テクスピア大阪
2日	(日)	和歌山アゼリアRC創立10周年記念例会	アバローム紀の国
3日	(月)		
4日	(火)		
5日	(水)		
6日	(木)		
7日	(金)		
8日	(土)	2008～09年度のためのPETS 第4回諮問委員会	JR和泉府中駅前うお健ビル 八仙楼
9日	(日)		
10日	(月)		
11日	(火)		
12日	(水)		
13日	(木)		
14日	(金)		
15日	(土)		
16日	(日)		
17日	(月)		
18日	(火)		
19日	(水)		
20日	(木)		
21日	(金)		
22日	(土)	第4回財団奨学生オリエンテーション	和歌山 JAビル
23日	(日)	2008～09年度のための地区チーム研修セミナー	JR和泉府中駅前うお健ビル
24日	(月)		
25日	(火)		
26日	(水)		
27日	(木)	地区大会記念ゴルフ大会	紀伊高原ゴルフクラブ
28日	(金)		
29日	(土)	第2回クラブ青少年交換委員長会議	テクスピア大阪
30日	(日)	GSE受入れ(3/30～4/26)到着後オリエンテーション	りんくうゲートタワービル
31日	(月)		



国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所のご案内

〒640-8215 和歌山市橋丁23 サイバーリンクス N-4 ビル 2F

T E L (073) 428-2640

F A X (073) 428-2643

E-m a i l info@rid2640g.org

U R L <http://www.rid2640g.org/hirahara/>

勤務時間 9:00～17:00 (土・日・祝日は休み)

S T A F F 代表幹事 宇田 勝彦

事務職員 山本千恵子 平田有紀子